

■ 「眼科 119 番」 初版から19年を経て、第3版としてリニューアル発売されました！

日常のなかでよく遭遇する目の症状や病気を、できるだけ分かりやすく解説することを目的にこの眼科119番の初版を執筆し、早いもので19年の時が経ちました。お陰様で第2版も含め、約1万冊を読者の皆様へお届けすることが出来ました。

19年という長い月日を経ても多くの部分が変わらず、今でも正しい治療として患者様へ提供し続けている一方で、一部はその後の医学の進歩により、アップデートが必要となってきました。そこで、今回、共同著者の先生方のお力をお借りして、

第3版を発刊いたしました。とくに日進月歩の白内障手術や屈折矯正手術、円錐角膜治療に関しては大幅に改変しました。ご家庭での目のトラブルをはじめ眼科のコメディカルが困ったときに、まずこの本を開いていただき、すぐに医師に相談すべきか、眼科医院を受診すべきかの判断をしていただけたら幸いに思います。

